

# 財 政 事 情

令和4年12月公表



上 天 草 市

# ま え が き

ここに公表します「財政事情」は、市民の皆様在市財政の実態と主要施策などについてご理解いただき、市政の発展にご協力を賜るため、地方自治法第243条の3第1項及び上天草市財政事情の公表に関する条例の規定により、毎年6月と12月の年2回、定期的に公表しているものです。

今回は令和3年度普通会計決算の状況を中心に令和4年度上半期（令和4年9月30日現在）における予算の執行状況、市有財産の状況などについて説明します。

## 目 次

---

### 1 令和3年度の決算状況

(1) 決算の規模	1
(2) 歳入の状況	1
(3) 歳出の状況	3
(4) 地方税等の収入状況	5
(5) 公営事業会計及び公営企業会計の状況	6
(6) 市債及び一時借入金の状況	7

### 2 令和4年度上半期の予算執行状況

(1) 補正予算の状況	9
(2) 一般会計の予算執行状況	10
(3) 地方税等の収入状況	12
(4) 特別会計及び公営企業会計の状況	13
(5) 市債及び一時借入金の状況	14

### 3 市有財産及び基金の状況

(1) 市有財産の状況	15
(2) 基金の状況	16

# 1 令和3年度の決算状況

## (1) 決算の規模

令和3年度の普通会計の決算額は次のとおりです。

○歳入額 226億3,959万3千円      ○歳出額 213億7,316万6千円

普通会計とは、全国の自治体と同じ基準で財政状況を比較できるように国が統一したものです。

上天草市では「一般会計・天草四郎ミュージアム特別会計・斎場特別会計・診療所特別会計」の4つが普通会計となります。

◆上天草市の会計の範囲◆

※決算では、普通会計をもとにみていきます。

予算	一般会計	特別会計							企業会計		
会計	一般	診療所	斎場	ミュージアム	国保	介護	後期高齢	電気	水道	病院	下水
決算	普通会計				公営事業会計				公営企業会計		

### ◇普通会計決算額の推移

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
歳入	17,967,926	19,263,014	21,558,074	22,945,236	22,639,593
歳出	17,198,922	18,059,545	20,937,094	21,501,990	21,373,166
歳入歳出差引	769,004	1,203,469	620,980	1,443,246	1,266,427
翌年度繰越財源	145,164	279,523	174,535	639,430	309,841
実質収支	623,840	923,946	446,445	803,816	956,586
単年度収支	△122,051	300,106	△477,500	357,371	152,770
積立金	426,072	352,681	466,593	222,072	881,345
繰上償還	0	0	0	0	22,245
積立金取崩額	0	0	1,322,632	853,466	0
実質単年度収支	304,021	652,787	△1,333,539	△274,023	1,056,360

## (2) 歳入の状況

令和3年度の普通会計歳入決算額は226億3,959万3千円(前年度比1.3%↓)です。

一般財源の総額は、137億6,935万7千円で、前年度と比べると4億4,198万3千円の増加(3.3%↑)となりました。

自主財源の総額は59億685万円7千円(前年度比3.0%↑)で、歳入全体の26.1%を占めています。

一方、依存財源の総額は167億3,273万6千円(前年度比2.8%↓)で、歳入全体の73.9%という大きな割合を占めています。

歳入全体が減少した主な要因として、国庫支出金(定額給付金事業費補助金26億5,327万5千円)の減少があげられます。

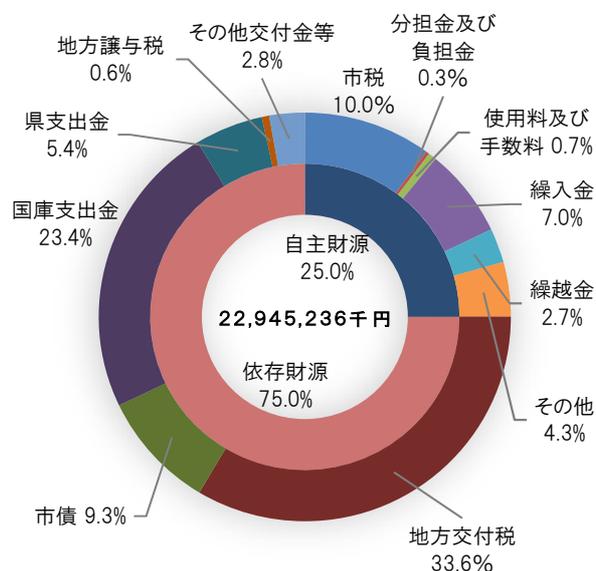
◇歳入の内訳

(単位:千円、%)

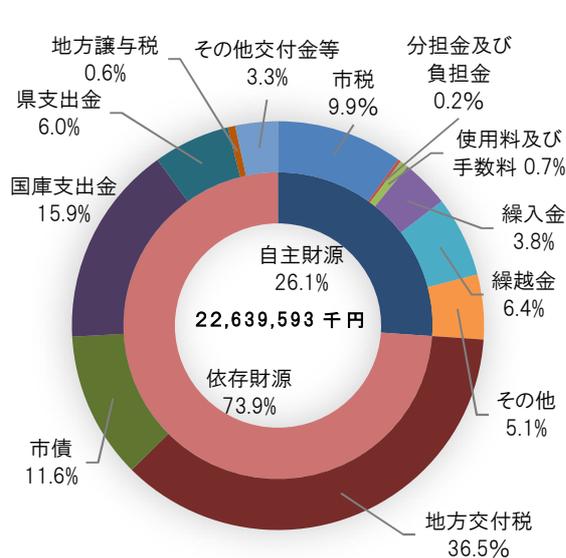
項目		令和2年度		令和3年度		前年度比	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	比率
自主財源	市税	2,299,187	10.0	2,245,092	9.9	△ 54,095	△ 2.4
	分担金及び負担金	65,077	0.3	53,644	0.2	△ 11,433	△ 17.6
	使用料及び手数料	149,101	0.7	149,321	0.7	220	0.1
	繰入金	1,612,181	7.0	857,498	3.8	△ 754,683	△ 46.8
	繰越金	621,071	2.7	1,443,246	6.4	822,175	132.4
	その他	988,744	4.3	1,158,056	5.1	169,312	17.1
小計		5,735,361	25.0	5,906,857	26.1	171,496	3.0
依存財源	地方譲与税	131,993	0.6	134,271	0.6	2,278	1.7
	利子割交付金	1,412	0.0	1,190	0.0	△ 222	△ 15.7
	配当割交付金	6,092	0.0	5,397	0.0	△ 695	△ 11.4
	株式等譲渡所得割交付金	5,932	0.0	10,801	0.1	4,869	82.1
	地方消費税交付金	578,062	2.5	620,041	2.7	41,979	7.3
	ゴルフ場利用税交付金	8,306	0.0	9,452	0.0	1,146	13.8
	自動車税環境性能割交付金	8,869	0.0	9,223	0.0	354	4.0
	法人事業税交付金	6,009	0.0	20,204	0.1	14,195	236.2
	地方特例交付金	12,945	0.1	74,465	0.3	61,520	475.2
	地方交付税	7,703,722	33.6	8,253,556	36.5	549,834	7.1
	交通安全対策特別交付金	1,586	0.0	1,517	0.0	△ 69	△ 4.4
	国庫支出金	5,378,767	23.4	3,606,039	15.9	△ 1,772,728	△ 33.0
	県支出金	1,229,426	5.4	1,359,641	6.0	130,215	10.6
	市債	2,136,754	9.3	2,626,939	11.6	490,185	22.9
小計		17,209,875	75.0	16,732,736	73.9	△ 477,139	△ 2.8
計		22,945,236	100.0	22,639,593	100.0	△ 305,643	△ 1.3

(注):四捨五入により、構成比の計が100%にならない場合があります。

令和2年度



令和3年度



### (3) 歳出の状況

令和3年度の普通会計歳出決算額は、213億7,316万6千円(前年度比0.6%↓)です。

歳出は、目的別経費と性質別経費に分けてみるができます。

#### ◇目的別経費

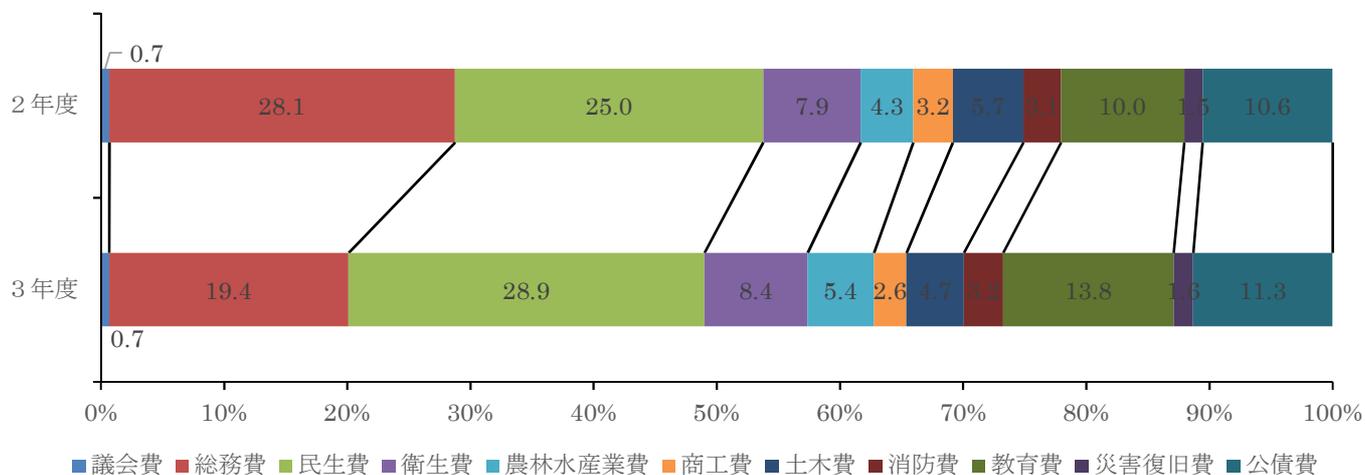
行政活動に掛かった経費を目的別に整理したものです。

内訳をみると、民生費がもっとも多く、次いで総務費、教育費となっています。前年度と比べると総務費及び土木費が大きく減少し、教育費及び民生費が大きく増加しています。総務費の減少は特別定額給付金事業の完了による減等、教育費の増加は新大矢野図書館等整備事業の増等が主な要因となっています。

(単位：千円、%)

項目	令和2年度		令和3年度		対前年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減額
議会費	147,250	0.7	143,640	0.7	△ 3,610	△ 2.5
総務費	6,036,977	28.1	4,152,844	19.4	△ 1,884,133	△ 31.2
民生費	5,378,156	25.0	6,177,745	28.9	799,589	14.9
衛生費	1,701,393	7.9	1,788,342	8.4	86,949	5.1
農林水産業費	919,423	4.3	1,152,003	5.4	232,580	25.3
商工費	689,770	3.2	563,779	2.6	△ 125,991	△ 18.3
土木費	1,232,726	5.7	996,677	4.7	△ 236,049	△ 19.1
消防費	658,389	3.1	682,391	3.2	24,002	3.6
教育費	2,149,981	10.0	2,957,571	13.8	807,590	37.6
災害復旧費	319,313	1.5	339,803	1.6	20,490	6.4
公債費	2,268,612	10.6	2,418,371	11.3	149,759	6.6
合計	21,501,990	100.0	21,373,166	100.0	△ 128,824	△ 0.6

(注)：四捨五入により、構成比の計が100%にならない場合があります。



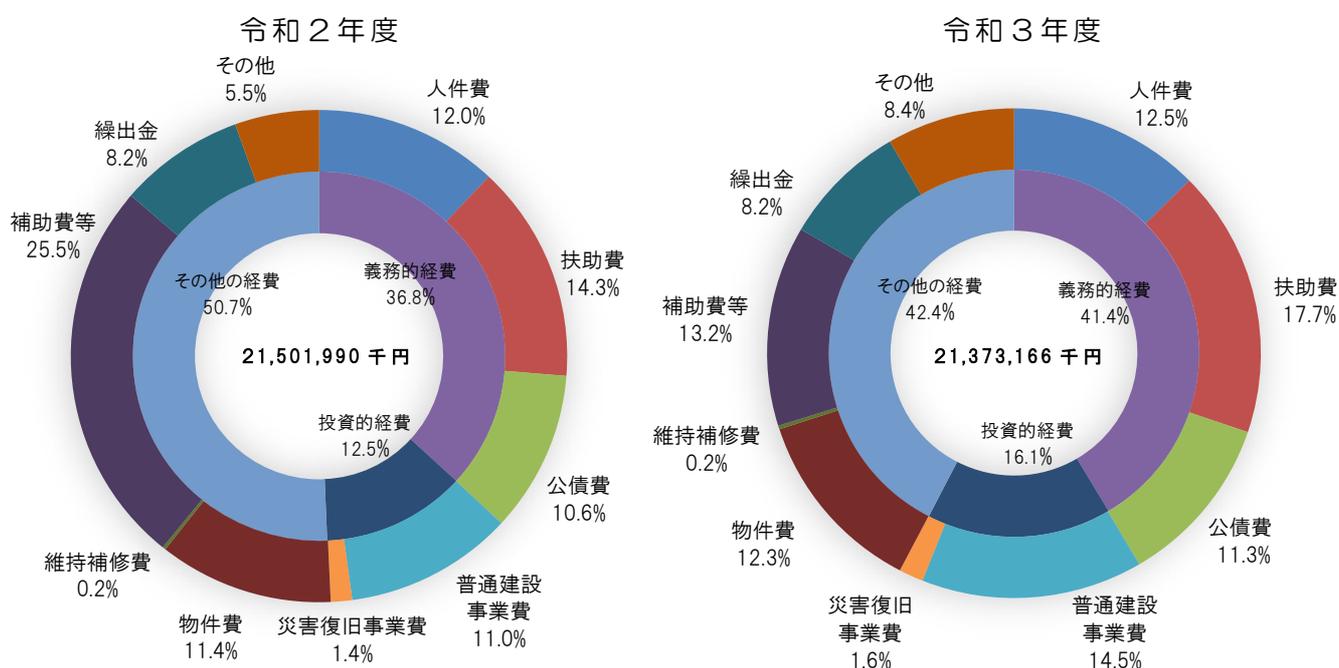
## ◇性質別経費

性質別分類は、各々の経費を、経済的性質を基準に分類したもので、大きく義務的経費（人件費・扶助費・公債費）、投資的経費（普通建設事業費・災害復旧事業費）及びその他の経費（物件費・補助費等・繰出金・その他）に分けられます。義務的経費の占める割合が高いと投資的経費に支出する余力が少なくなります。

（単位：千円、％）

分類	科目	令和2年度	令和3年度	比較増減額		構成比		
		決算額	決算額	増減額	増減率	2年度	3年度	
義務的経費	人件費	2,579,923	2,681,836	101,913	4.0	12.0	12.5	
	扶助費	3,057,095	3,775,955	718,860	23.5	14.3	17.7	
	公債費	2,268,612	2,418,371	149,759	6.6	10.6	11.3	
	計	7,905,630	8,876,162	970,532	12.3	36.8	41.4	
投資的経費	普通建設事業費	補助事業費	1,155,348	1,281,228	125,880	10.9	5.4	6.0
		単独事業費	1,084,613	1,669,725	585,112	53.9	5.0	7.8
		国県営事業負担金	135,599	153,845	18,246	13.5	0.6	0.7
		小計	2,375,560	3,104,798	729,238	30.7	11.0	14.5
	災害復旧費	319,313	339,803	20,490	6.4	1.4	1.6	
計	2,694,873	3,444,601	749,728	27.8	12.5	16.1		
その他の経費	物件費	2,445,709	2,634,471	188,762	7.7	11.4	12.3	
	維持補修費	51,034	53,049	2,015	3.9	0.2	0.2	
	補助費等	5,486,047	2,826,179	△ 2,659,868	△ 48.5	25.5	13.2	
	繰出金	1,742,841	1,748,961	6,120	0.4	8.2	8.2	
	その他	1,175,856	1,789,743	613,887	52.2	5.5	8.4	
	計	10,901,487	9,052,403	△ 1,849,084	△ 17.0	50.7	42.4	
合計	21,501,990	21,373,166	△ 128,824	△ 0.6	100.0	100.0		

（注）：四捨五入により、構成比の計が100%にならない場合があります。



#### (4) 地方税等の収入状況

令和3年度における地方税及び国民健康保険税収入の決算状況は、下表のとおりです。

(単位：千円、%)

税目	予算現額	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	未収入額 A-(B+C)	徴収率	
						B/A	前年同期
地方税	2,208,313	2,389,653	2,245,092	12,856	131,705	93.9	92.5
市民税	896,315	990,106	958,643	1,564	29,899	96.8	96.3
現年課税分	890,120	956,767	949,255	0	7,512	99.2	99.2
滞納繰越分	6,195	33,339	9,388	1,564	22,388	28.2	22.2
固定資産税	1,035,325	1,109,420	999,552	11,122	98,745	90.0	88.0
現年課税分	1,010,839	990,601	975,008	610	14,983	98.4	96.5
滞納繰越分	24,486	118,818	24,544	10,512	83,762	20.6	9.1
軽自動車税	91,385	93,888	90,657	170	3,061	96.5	96.0
現年課税分	90,702	90,476	89,801	0	675	99.2	99.2
滞納繰越分	683	3,412	856	170	2,386	25.0	25.9
市たばこ税	168,650	179,605	179,605	0	0	100.0	100.0
現年課税分	168,650	179,605	179,605	0	0	100.0	100.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0	0.0
鉱産税	24	35	35	0	0	100.0	100.0
現年課税分	24	35	35	0	0	100.0	100.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0	0.0
特別土地保有税	0	0	0	0	0	0	0.0
現年課税分	0	0	0	0	0	0	0.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0	0.0
入湯税	16,614	16,599	16,599	0	0	100.0	100.0
現年課税分	16,614	16,599	16,599	0	0	100.0	100.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0	0.0
国民健康保険税	606,499	717,814	617,370	4,669	95,775	86.0	84.1
現年課税分	583,126	611,021	592,161	0	18,860	96.9	97.5
滞納繰越分	23,373	106,792	25,209	4,669	76,914	23.6	22.6

◇市民一人当たりの税負担額(現年課税分)

$$\text{算式} = \frac{\text{現年課税分調定額}(2,234,085 \text{ 千円})}{\text{令和3年度末人口}(25,370 \text{ 人})}$$

※人口値は住民基本台帳による

年度	令和2年度	令和3年度
税負担額	89	88

※小数点以下は四捨五入

## (5) 公営事業会計及び公営企業会計の状況

令和3年度の公営事業会計及び公営企業会計の決算状況は、下表のとおりです。

### ◇公営事業会計

(単位:千円)

項目 区分		歳入	歳出	差引	翌年度に 繰り越す財源	実質収支
公営事業会計	国民健康保険特別会計	4,769,874	4,113,077	656,797	0	656,797
	介護保険特別会計	4,189,651	3,993,255	196,396	0	196,396
	後期高齢者医療特別会計	435,821	426,555	9,266	0	9,266
	電気事業特別会計	101,166	40,515	60,651	0	60,651

### ◇公営企業会計

(単位:千円)

		水道企業会計	当初予算額	補正額	決算額	
公営企業会計	収益的	収入	1,002,678	△13,513	998,816	
		支出	1,002,678	△13,513	905,710	
	資本的	収入	234,716	12,737	164,518	
		支出	721,762	62,522	567,332	
			病院企業会計	当初予算額	当初予算額	補正額
	収益的	収入	3,806,886	0	4,080,582	
		支出	3,806,886	0	3,658,063	
	資本的	収入	377,963	9,500	378,201	
		支出	504,661	9,410	505,616	
			下水道事業会計	当初予算額	当初予算額	補正額
	収益的	収入	303,681	0	300,078	
		支出	258,948	△6,400	246,080	
	資本的	収入	99,707	13,100	111,305	
		支出	217,754	13,100	215,077	

## (6) 市債及び一時借入金の状況

### ◇市債

市債とは、多額の経費を要する建設事業や臨時的な災害復旧費に充てるため、一会計年度(4月1日から翌年3月31日)を越えて行われる長期の借入金のことです。長期にわたって効用が市民に享受されるものに限り、市債を活用しています。(道路・水産基盤の整備、学校等改修など)

会計別市債の残高は、下表のとおりです。

(単位:千円)

区 分	令和2年度末 現 在 高 A	令和3年度償還額		令和3年度 発 行 額 C	令和3年度末 現在高 A-B+C
		元金 B	利子		
一 般 会 計	17,511,139	2,327,779	71,738	2,612,739	17,796,099
診療所特別会計	8,446	1,186	9	0	7,260
斎場特別会計	237,100	16,936	724	0	220,164
天草四郎ミュージアム 特 別 会 計	0	0	0	14,200	14,200
介護保険特別会計	2,711	589	6	0	2,122
水道事業会計	2,577,196	261,391	36,883	132,400	2,448,205
病院事業会計	1,637,174	168,856	9,235	306,800	1,775,118
下水道事業会計	1,433,280	179,038	20,009	68,600	1,322,842
合 計	23,407,046	2,955,775	138,604	3,134,739	23,586,010

### ◇一時借入金

一時借入金は、歳計現金(その年度に属する現金)が一時的に不足した場合に、その資金繰りのため、一会計年度内で行われる短期の借入金のことです。

令和3年度における一時借入金は、ありません。

## ◆用語解説◆

- ▶自主財源…自治体が自主的に得られる財源。この比率が高いほど自立した行政運営ができていていることとなる。[分類：市税、使用料・利用料、寄附金など]
- ▶依存財源…国や県など外部から得られる財源。[分類：地方交付税、市債など]
- ▶一般財源…使い道が特定されておらず、自治体の裁量で使用できる財源。
- ▶特定財源…使い道が特定されている財源。
- ▶実質収支…形式収支(歳入－歳出)から翌年度に繰越す財源を差し引いたもの。  
自治体の財政運営の良否を判断するポイントとなる。
- ▶地方交付税…国税として国が代わって徴収し、一定の合理的な基準によって再分配される税のこと。  
自らの税収入だけでは必要な行政サービスを提供できない自治体が多くあり、団体間の地方税収入格差による財源の不均衡を調整する機能を果たす。
- ▶義務的経費…任意に節減することができない経費。この経費が増加すると財政の硬直化を招く。  
[分類：人件費・扶助費・公債費]
- ▶投資的経費…道路・橋りょう・公園・学校等の整備に要する経費。
- ▶収益的収支…経営活動に伴って発生する全ての収益と費用を表す。
- ▶資本的収支…建物等の建設・改良や企業債の元金償還などの費用とその財源となる収入を表す。

## 2 令和4年度上半期の予算執行状況

### (1) 補正予算の状況

令和4年度の上半期における一般会計の補正総額は16億5,901万8千円で、9月末現在での予算現額は211億2,542万4千円となりました。

また、特別会計を含めた補正総額は25億9,449万6千円で、9月末現在での予算現額の合計は311億4,336万7千円となりました。

#### ◇一般会計及び特別会計の補正状況

(単位:千円)

会 計		令和4年度 当初予算額	6月補正 ※1	9月補正 ※2	9月30日 予算現額	増減額
一般会計		19,466,406	484,966	1,174,052	21,125,424	1,659,018
特 別 会 計	国民健康保険 特別会計	4,292,823	0	656,812	4,949,635	656,812
	診療所特別会計	78,614	0	6,801	85,415	6,801
	介護保険特別会計	4,071,506	0	199,113	4,270,619	199,113
	斎場特別会計	42,722	1,832	200	44,754	2,032
	天草四郎ミュージアム 特別会計	23,738	0	805	24,543	805
	後期高齢者医療 特別会計	525,813	0	9,265	535,078	9,265
	電気事業特別会計	47,249	0	60,650	107,899	60,650
合計		28,548,871	486,798	2,107,698	31,143,367	2,594,496

※1 当初予算成立後から6月補正予算成立までの予算額

※2 6月補正予算成立後から9月補正予算成立までの予算額

※3 四捨五入により、合計が一致しない場合があります

## (2) 一般会計の予算執行状況

令和4年度上半期における収入率は40.9%、支出率は32.2%となりました。

### ◇歳入

(単位：千円、%)

区分	当初予算額	補正予算額	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B)/(A)
1 市税	2,255,296	0	2,255,296	1,322,855	58.7
2 地方譲与税	133,678	0	133,678	36,976	27.7
3 利子割交付金	2,514	0	2,514	264	10.5
4 配当割交付金	5,904	0	5,904	4,279	72.5
5 株式等譲渡所得割交付金	5,630	0	5,630	0	0.0
6 地方消費税交付金	578,062	0	578,062	327,594	56.7
7 ゴルフ場利用税交付金	8,158	0	8,158	3,685	45.2
8 自動車税環境性能割交付金	8,869	0	8,869	3,454	38.9
9 法人事業税交付金	6,009	0	6,009	15,395	256.2
10 地方特例交付金	6,143	0	6,143	9,527	155.1
11 地方交付税	7,555,000	248,591	7,803,591	5,330,814	68.3
11 交通安全対策特別交付金	1,621	0	1,621	725	44.7
12 分担金及び負担金	52,377	△ 782	51,595	20,354	39.4
13 使用料及び手数料	107,942	0	107,942	54,002	50.0
14 国庫支出金	2,230,015	206,083	2,436,098	344,660	14.1
15 県支出金	1,381,071	30,309	1,411,380	61,668	4.4
16 財産収入	18,712	0	18,712	10,844	58.0
17 寄附金	801,500	2,000	803,500	84,626	10.5
18 繰入金	1,683,848	△ 4,745	1,679,103	0	0.0
19 繰越金	0	948,778	948,778	948,778	100.0
20 諸収入	188,677	420	189,097	51,311	27.1
21 市債	2,435,380	228,364	2,663,744	0	0.0
合計	19,466,406	1,659,018	21,125,424	8,631,811	40.9

## ◇歳出

(単位：千円、%)

区分	当初予算額	補正予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B)/(A)
議会費	150,558	1,047	151,605	77,971	51.4
総務費	2,061,238	69,037	2,130,275	746,336	35.0
民生費	5,791,835	103,939	5,895,774	2,186,410	37.0
衛生費	1,661,440	111,628	1,773,068	747,918	42.1
農林水産業費	979,991	89,357	1,069,348	196,210	18.3
商工費	830,579	671,914	1,502,493	411,025	27.3
土木費	1,263,064	49,177	1,312,241	262,577	20.0
消防費	767,975	1,239	769,214	330,319	42.9
教育費	2,608,607	8,211	2,616,818	614,644	23.4
災害復旧費	450	82,501	82,951	5,595	6.7
公債費	2,450,818	0	2,450,818	1,239,702	50.5
諸支出金	869,851	489,079	1,358,930	1,201	0.0
予備費	30,000	△ 18,111	11,889	0	0.0
合計	19,466,406	1,659,018	21,125,424	6,819,909	32.2

※補正予算額は流充用額を含む。

### (3) 地方税等の収入状況

令和4年度上半期における地方税及び国民健康保険税の収入状況は、下表のとおりです。

#### ◇地方税等の状況

(単位：千円、%)

	予算現額	調定額 A	収入済額 B	未収入額 A-B	徴収率	
					B/A	前年同期
地方税	2,255,296	2,340,800	1,322,855	1,017,945	56.5	56.2
市民税	927,448	967,244	501,153	466,091	51.8	51.7
現年課税分	921,135	937,144	497,381	439,763	53.1	52.9
滞納繰越分	6,313	30,100	3,772	26,328	12.5	20.7
固定資産税	1,043,780	1,164,229	625,957	538,273	53.7	53.5
現年課税分	1,034,020	1,064,934	621,334	443,601	58.3	58.7
滞納繰越分	9,760	99,295	4,623	94,672	4.6	10.2
軽自動車税	93,641	93,479	88,633	4,846	94.8	94.9
現年課税分	92,843	90,411	88,342	2,069	97.6	98.1
滞納繰越分	798	3,068	290	2,777	9.4	15.3
市たばこ税	171,394	96,815	96,815	0	100.0	99.5
現年課税分	171,394	96,815	96,815	0	100.0	99.5
滞納繰越分	0	0	0	0	—	—
鉱産税	46	46	16	30	35.6	62.5
現年課税分	46	46	16	30	35.6	62.5
滞納繰越分	0	0	0	0	—	—
入湯税	18,987	18,987	10,281	8,706	54.1	44.4
現年課税分	18,987	18,987	10,281	8,706	54.1	44.4
滞納繰越分	0	0	0	0	—	—
国民健康保険税	594,571	673,345	236,630	436,715	35.1	35.2
現年課税分	573,879	577,342	225,821	351,520	39.1	38.9
滞納繰越分	20,692	96,003	10,809	85,195	11.3	14.7

#### (4) 特別会計及び公営企業会計の執行状況

令和4年度上半期における特別会計及び公営企業会計の執行状況は、下表のとおりです。

##### ◇特別会計

(単位：千円、%)

項目 区分	予算現額	歳入			歳出		
		収入済額	差引き額	収入率	支出済額	支出残額	執行率
国民健康保険 特別会計	4,949,635	2,554,604	2,395,031	51.6	1,703,278	3,246,357	34.4
診療所特別会計	85,415	31,207	54,208	36.5	16,084	69,331	18.8
介護保険特別会計	4,270,619	1,852,200	2,418,419	43.4	1,627,032	2,643,587	38.0
斎場特別会計	44,754	22,986	21,768	51.4	18,756	25,998	41.9
天草四郎ミュージアム 特別会計	24,543	9,273	15,270	37.8	8,946	15,597	36.4
後期高齢者医療 特別会計	535,078	233,883	301,195	43.7	87,050	448,028	16.2
電気事業特別会計	107,899	85,868	22,031	79.6	16,851	91,048	15.6

##### ◇公営企業会計

(単位：千円)

公営企業会計	水道企業会計		当初予算額	補正額	9月末現在執行額
	収益的	収入	978,234	403	445,462
	支出	978,234	403	293,559	
資本的	収入	112,200	19,168	0	
	支出	536,436	388,864	310,514	
公営企業会計	病院企業会計		当初予算額	補正額	9月末現在執行額
	収益的	収入	3,850,552	0	1,719,181
	支出	3,850,552	0	1,542,229	
資本的	収入	202,177	24,800	32,187	
	支出	343,076	34,659	162,866	
公営企業会計	下水道事業会計		当初予算額	補正額	9月末現在執行額
	収益的	収入	292,383	0	152,648
		支出	252,820	0	38,412
	資本的	収入	132,377	0	10,791
		支出	247,427	0	94,527

## (5) 市債及び一時借入金の状況

### ◇市債

一般会計、特別会計及び企業会計の市債借入現在高は、220億6,456万1千円(令和4年9月末現在)で、主に9月と3月に定期的な償還を行い、前年度末に比べ15億2,144万9千円減少しています。

会計別市債の残高は、下表のとおりです。

(単位:千円)

区 分	R 2 末 現 在 高	R 3 末 現 在 高 A	R4上半期償還額		R 4 上 半 期 発 行 額 C	R4.9末 現在残高 A-B+C
			元金 B	利子		
一 般 会 計	17,511,139	17,796,099	1,204,267	35,435	0	16,591,832
診 療 所 特 別 会 計	8,446	7,260	594	4	0	6,666
斎 場 特 別 会 計	237,100	220,164	8,468	345	0	211,696
介 護 保 険 特 別 会 計	2,711	2,122	294	3	0	1,828
天草四郎ミュージアム 特 別 会 計	0	14,200	0	16	0	14,200
水 道 事 業 会 計	2,577,196	2,448,205	123,479	16,764	0	2,324,726
病 院 事 業 会 計	1,637,174	1,775,118	98,207	4,272	0	1,676,911
下 水 道 事 業 会 計	1,433,280	1,322,842	86,140	9,119	0	1,236,702
合 計	23,407,046	23,586,010	1,521,449	65,958	0	22,064,561

### ◇一時借入金

令和4年度上半期における一時借入金は、ありません。

### 3 市有財産及び基金の状況

#### (1) 市有財産の状況

##### ◇土地

(単位：㎡)

区分		令和3年度末現在	令和4年 9月末現在	増減	
行政財産	本庁舎	20,049.70	20,049.70	0.00	
	その他の 消防施設・警察	5,012.58	5,106.02	93.44	
	行政施設 その他の施設	32,681.90	31,399.72	△ 1,282.18	
	公共用財産	学校	289,079.57	289,113.29	33.72
		公営住宅	35,643.05	35,643.05	0.00
		公園	502,226.79	502,226.79	0.00
		その他の施設	959,470.74	959,470.74	0.00
普通財産	山林・原野	6,134,851.29	6,134,851.29	0.00	
	その他	739,897.73	737,392.73	△ 2,505.00	
	田・畑	0.00	0.00	0.00	
	宅地	171,758.17	172,806.68	1,048.51	
合計		8,890,671.52	8,888,060.01	△ 2,611.51	

##### ◇建物

(単位：㎡)

区分		令和3年度末現在	令和4年 9月末現在	増減	
行政財産	本庁舎	5,567.48	5,567.48	0.00	
	その他の 消防施設・警察	567.41	567.41	0.00	
	行政施設 その他の施設	6,191.53	5,376.03	△ 815.50	
	公共用財産	学校	68,314.34	68,314.34	0.00
		公営住宅	16,634.10	16,634.10	0.00
		公園	1,560.34	1,560.34	0.00
		その他の施設	49,718.10	49,718.10	0.00
普通財産	山林・原野	0.00	0.00	0.00	
	その他	0.00	0.00	0.00	
	田・畑	0.00	0.00	0.00	
	宅地	9,735.35	9,460.49	△ 274.86	
合計		158,288.65	157,703.56	△ 1,090.36	

##### ◆用語解説◆

行政財産…市が直接使用する施設(庁舎・消防施設)・市民が共同利用する施設(学校、公民館、図書館など)

普通財産…行政財産以外のもの。

## (2) 基金の状況

令和4年9月末現在高は、前年度末と比べると805万8,708円増加しました。主な要因は、土地開発基金の積み立てを行ったことによるものです。

### ◇基金残高一覧表

(単位:円)

基金名	令和3年度末 現在高	令和4年9月末 現在高	令和4年4月～令和4年9月末までの増減		
			増	減	
1 財政調整基金	3,584,280,595	3,585,168,557	887,962	0	
2 減債基金	619,535,299	619,814,278	278,979	0	
3 斎場基金	24,330,744	24,331,004	260	0	
4 基本財産基金	3,621,462	3,621,534	72	0	
5 奨学基金	132,360,916	132,363,356	2,440	0	
6 社会福祉振興基金	50,648,569	50,649,092	523	0	
7 まちづくり事業推進基金	17,156,011	17,156,087	76	0	
8 地域福祉基金	284,750,858	284,752,822	1,964	0	
9 ふるさと・水と土保全基金	40,368,884	40,368,884	0	0	
10 伝統文化継承基金	9,632,537	9,632,537	0	0	
11 土地開発基金	352,742,562	359,597,617	6,855,055	0	
内訳	現金	312,794,221	319,649,276	6,855,055	0
	土地	39,948,341	39,948,341	0	0
	貸付金	0	0	0	0
12 国民健康保険基金	332,625,010	332,629,655	4,645	0	
13 介護給付費準備基金	189,138,944	189,141,337	2,393	0	
14 ふるさと応援基金	1,604,745,000	1,604,762,192	17,192	0	
15 天草四郎ミュージアム基金	0	0	0	0	
16 環境保全基金	32,852,791	32,852,933	142	0	
17 学校教育施設整備基金	14,641,502	14,641,502	0	0	
18 スポーツ振興基金	1,214,541	1,214,541	0	0	
19 図書館建設基金	155,084,021	155,085,060	1,039	0	
20 上天草高校応援基金	1,371,453	1,371,459	6	0	
21 地域振興基金	872,301,249	872,305,380	4,131	0	
22 高額療養費貸付基金	5,419,567	5,419,567	0	0	
内訳	現金	4,685,595	4,685,595	0	0
	貸付金	733,972	733,972	0	0
23 出産費資金貸付基金	2,000,457	2,000,457	0	0	
内訳	現金	2,000,457	2,000,457	0	0
	貸付金	0	0	0	0
24 上天草市未来への夢をつなぐ 天草五橋奨学金返還金助成基金	6,982,962	6,982,991	29	0	
25 公共施設マネジメント基金	918,590,329	918,592,084	1,755	0	
26 森林環境譲与税基金	10,515,829	10,515,874	45	0	
計	9,266,912,092	9,274,970,800	8,058,708	0	